

平成 28 年度防災事業実績について

1. 非常用食糧備蓄の整備

(決算見込 2,040 千円)

食糧及び生活必需品備蓄

区 分	購入数	28 年度末	目標値
クラッカー(食)	5,600	23,870	70,000
ビスコ(食)	3,000	8,400	18,000
おこげ(食)	1,800	3,000	15,650
アルファ米(食)		2,350	—
粉ミルク(回)	960	1,920	—
飲料水(500ml)(本)	2,880	13,608	—
毛布(枚)	—	16,062	—
紙オムツ(大人・小人)(枚)	—	8,200	—

※目標値の考え方

平成 29 年 1 月 1 日現在 人口 67,512 人 目標値算出の基となる 人口 67,500 人	避難者を全人口の 30%とし、熱源使用不能状態が 2 日続く想定で必要とされる初期応急食糧数量(2 日間の内最初の 1 食は、発災直後であり考慮せず、2 日で 5 食とした。)101,250 食に帰宅困難者対応分 2,400 食(800 人×3 食)を加え合計 103,650 食を備蓄目標に設定。【飲料水・米・生活必需品については、麒麟ビール始め 14 事業所と協定】
---	---

2. 耐震診断・耐震改修費補助事業

(決算見込 診断 834 千円 改修 3,000 千円)

■耐震診断

28 年度	
件数	執行額
18 件	834 千円

実績

年度	件数
平成 25 年度	35 件
平成 26 年度	15 件
平成 27 年度	16 件

■防災ベッド…申請なし

実績

年度	件数
平成 27 年度	1 件

■耐震改修相談会

と き：平成 28 年 10 月 8 日(金) 午前 10 時～午後 5 時

相談者数：1 名

■耐震改修

28 年度	
件数	執行額
3 件	3,000 千円

年度	件数
平成 25 年度	9 件
平成 26 年度	3 件
平成 27 年度	4 件

■耐震シェルター…申請なし

3. 地域防災リーダー養成講座の開催(参加者：43 名)

と き：第 1 回 平成 28 年 4 月 24 日(日) 午前 9 時～正午

会場：清洲市民センター 2 階 集会室

内容：講義「地域防災リーダーの役割・心構え」

グループワーク「自分の地域を防災の観点から評価する」

講師 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 高崎 賢一 氏

と き：第 2 回 平成 28 年 5 月 14 日(土) 午前 10 時～11 時 45 分

会場：清洲市民センター ホール

内容：講演会(防災講演会を兼ねる)

「陸前高田市の自主防災組織による避難所運営に学ぶ

—女性を中心とする地域防災リーダーの役割と可能性を問う—」

講師 名城大学 教授 柄谷 友香 氏 氏

参加人員 約 150 名

と き：第 3 回 平成 28 年 7 月 10 日(日) 午前 9 時～正午

会場：みずとびあ庄内 大会議室

内容：講義「清須市避難所運営マニュアルの運用」

講師 市役所防災行政課職員

講義・グループワーク「避難所運営ゲーム(HUG)」

講師 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 浦野 愛 氏

●フォローアップ講座(養成講座の受講者 参加者 40 名)

と き：第 1 回 平成 28 年 5 月 14 日(土) 午前 10 時～11 時 45 分

会場：清洲市民センター ホール

内容：講演会(防災講演会を兼ねる)

「陸前高田市の自主防災組織による避難所運営に学ぶ

—女性を中心とする地域防災リーダーの役割と可能性を問う—」

講師 名城大学 教授 柄谷 友香 氏 氏

と き：第 2 回 平成 28 年 11 月 27 日(日) 午前 9 時～正午

会場：清洲市民センター 2 階 集会室

内容：講義及びグループワーク「地域防災リーダーとしての地域での活動」

講師 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 浦野 愛 氏

と き：第 3 回 平成 28 年 12 月 18 日(日) 午前 9 時～正午

会場：清洲市民センター 2 階 集会室

内容：講義及びグループワーク「発災時に起きた事案検討」

講師 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 浦野 愛 氏

4. 地域の自主防災訓練実績（平成29年3月17日現在）

■西枇杷島地区

実施町内会等・・・30町内会
ブロック合同実施・・・9ブロック
参加者・・・1,351人

■清洲地区

実施町内会等・・・25町内会
ブロック合同実施・・・11ブロック
参加者・・・1,143人

■新川地区

実施町内会等・・・15町内会
ブロック合同実施・・・8ブロック
参加者・・・858人

■春日地区

実施町内会等・・・11町内会
ブロック合同実施・・・5ブロック
参加者・・・715人

【主な訓練内容】・・・避難訓練、初期消火訓練、AEDを使用した救命訓練、三角巾による応急手当、避難所運営ゲーム（HUG）、図上訓練、炊き出し訓練、簡易担架を活用した救急訓練 など

5. 自主防災組織強化事業実績

（決算見込 ハード5,737千円、ソフト180千円、消火器1,031千円）

○自主防災組織補助金

内訳	防災資機材購入補助（ハード事業）	申請数	25ブロック（29件）
	自主防災組織活性化事業（ソフト事業）	申請数	2ブロック（2件）

○消火器薬剤の購入補助 …… 申請30件